

Box - MotionBoard連携用 プラグインアイテム & アダプタ

update April 16, 2025

ウイングアーク 1 s t 株式会社
ビジネスディベロップメント室



バージョン	日付	変更履歴
0.7.0	2024/06/03	初版
0.7.1	2024/06/17	RESTアダプタの設定手順やテーブル構成を追記。デモボードのインポート・操作手順を追記
0.7.2	2024/06/26	ライセンス部分の法務レビュー完了。アイテムリロードを行う設定について追記
0.7.3	2024/07/04	セットアップ手順 1 にCORSのURLの末尾に/をつけないことの注意書きを追記。セットアップ手順 2 でユーザIDではなくEnterprise IDを使うように変更。セットアップ手順5で、コンテンツのアクセス権に関する説明を追記。
1.0.0	2024/07/19	レビュー完了。セットアップ手順1のCORSのURL例にMotionBoard CloudのURLを追加。
1.0.1	2025/03/12	Box連携でできることにBox AIを追記。セットアップ手順 1 にBox AI for UI Elementsを利用可能なBox Editionであることの注意書きを追記。Boxプラグインアイテム設定項目にBox AI利用のプロパティを追記。
1.1.0	2025/04/08	レビュー完了。

MotionBoard x Box連携概要

01



連携強化



非構造化データの世界
と
構造化データの世界
の
融合

基幹システム等の中のメタデータをキーにして Box内のコンテンツを検索&統合可視化



Boxのメタデータとは？主なメリットとは？

メタデータ = Box内の各コンテンツに付与可能な属性情報

コンテンツ



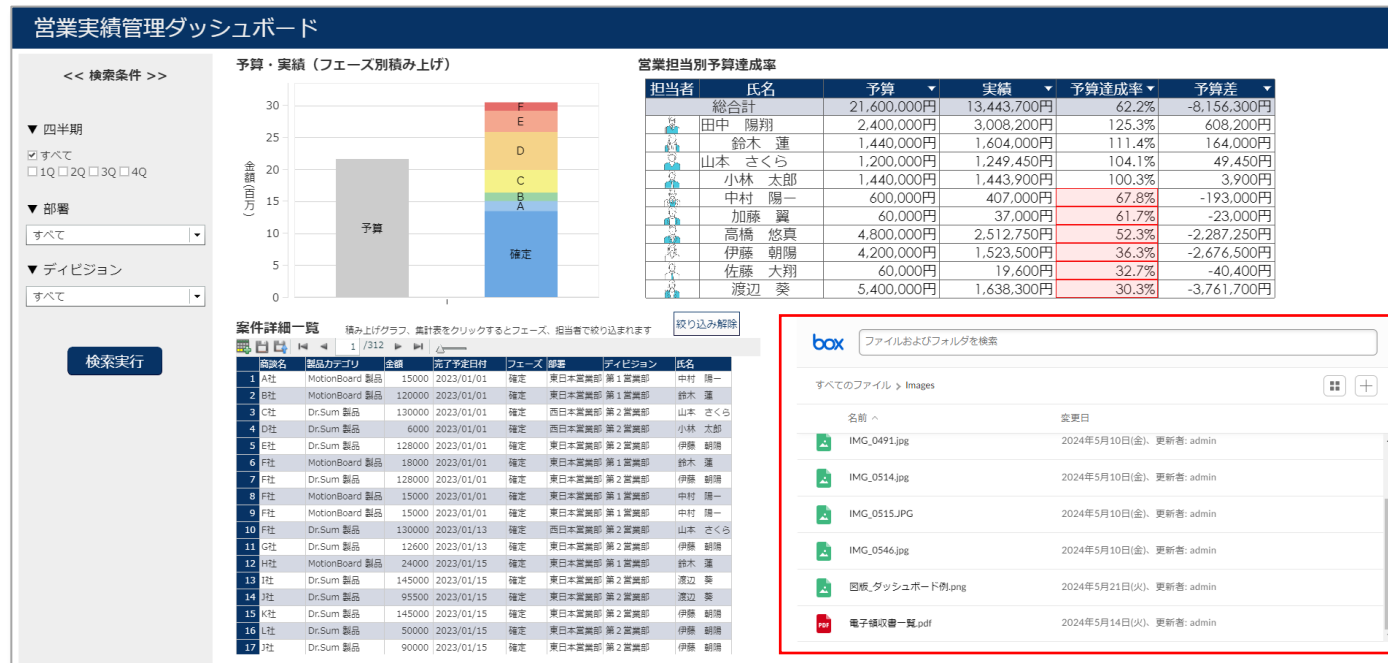
メタデータ

- コンテンツの種類 : 請求書
- 取引金額 : 1,234,500円
- 取引先 : ABC(株)
- 事業区分 : DE事業
- 承認ステータス : 承認済み
- etc.

- **厳格な検索**が可能 (あいまい検索では単語を含むと検索ヒットしてしまう問題が発生しない)
- **柔軟な検索**が可能 (例：製品Aを含み、かつ、取引金額が100万円以上の請求書)
- フォルダ構成によらず**横断的・多角的なコンテンツ抽出**が可能
(未処理の請求書のみ表示、A社からの請求書のみ表示、部署Bの請求書のみ表示…)
- **電子帳簿保存法対応** (取引年月日/取引金額/取引先での検索、日付/金額の範囲指定での検索…)

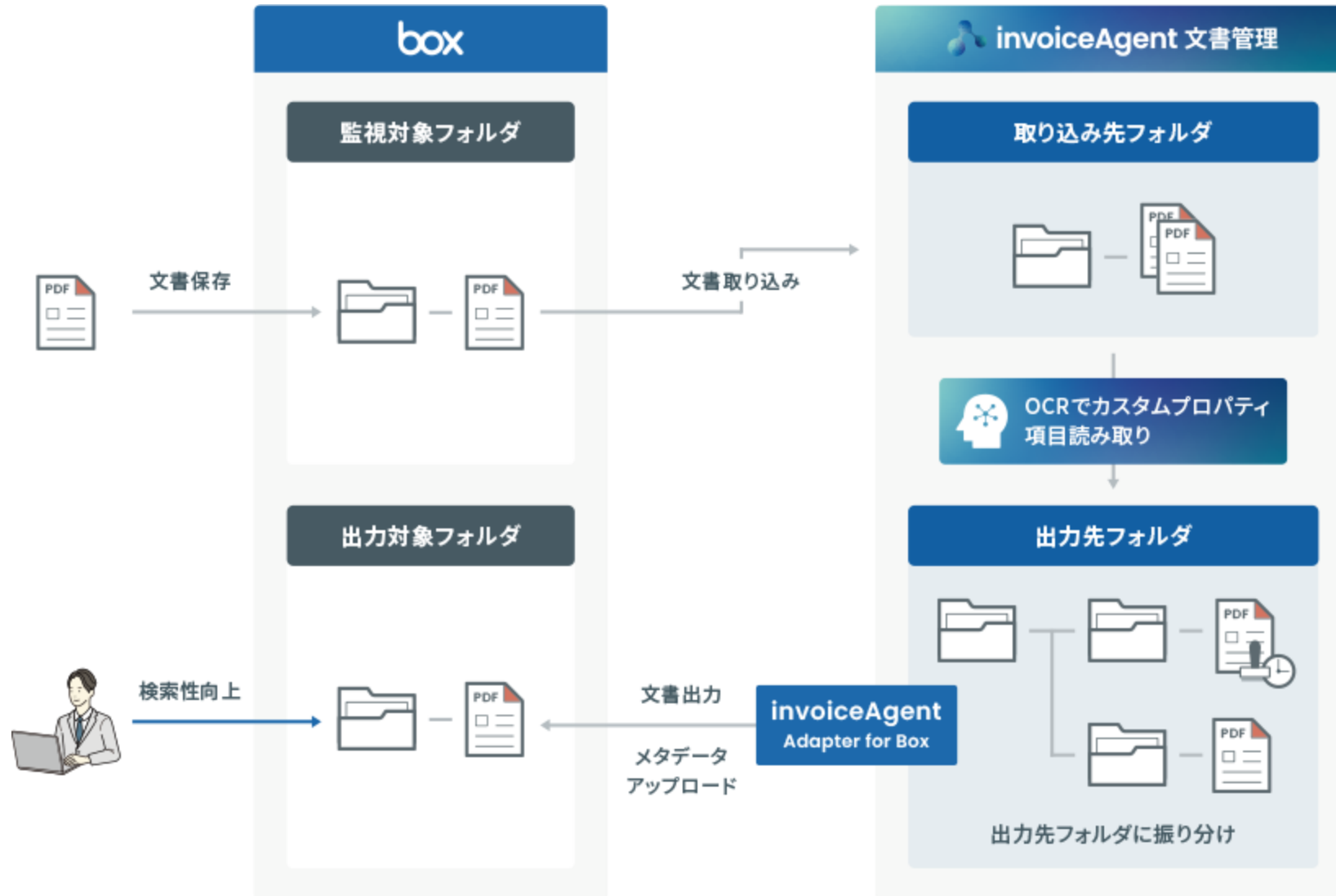
※ 参考：Box SUPPORT「メタデータの仕様」

<https://support.box.com/hc/ja/articles/360044196173-%E3%83%A1%E3%82%BF%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%81%AE%E4%BD%BF%E7%94%A8>



- **ダッシュボード上でBoxのコンテンツを検索・プレビュー・ダウンロード・アップロード**
- 明細表のデータ選択や入力フォームの値などに応じたBoxのメタデータ検索を実行
ダッシュボード上の操作に応じて、関連したBoxコンテンツを自動検索・表示
- **Box AIを有効にすると、ダッシュボード上で単一のファイル内容に対して質問する、要約を生成するといったことが可能**
- **Box内のCSVやExcelをデータソースとして、MotionBoardで集計・可視化** (従来からあるBox用ファイルコネクタ機能)
- さらに**invoiceAgent**を使用すると、Box内の文書に対してOCRで読み取った値をメタデータとして自動付与可能

invoiceAgentを利用すると、**Box内のコンテンツに対して OCRで読み取ったメタデータを付与**が可能



MotionBoardのダッシュボード内にBoxを埋め込みコンテンツのプレビューやアップロードが可能
また、アクセス対象のBoxのフォルダの設定も可能

<< 検索条件 >>

▼ 四半期

☒ すべて
☐ 1Q ☐ 2Q ☐ 3Q ☐ 4Q

▼ 部署

すべて

▼ デビジョン

すべて

検索実行

予算・実績（フェーズ別積み上げ）

フェーズ	金額(百万)
A	10.0
B	1.0
C	2.0
D	3.0
E	2.0
F	2.0

営業担当別予算達成率

担当者	氏名	予算	実績	予算達成率	予算差
総合計		21,600,000円	13,443,700円	62.2%	-8,156,300円
田中	陽翔	2,400,000円	3,008,200円	125.3%	608,200円
鈴木	蓮	1,440,000円	1,604,000円	111.4%	164,000円
山本	さくら	1,200,000円	1,249,450円	104.1%	49,450円
小林	太郎	1,440,000円	1,443,900円	100.3%	3,900円
中村	陽一	600,000円	407,000円	67.8%	-193,000円
加藤	翼	60,000円	37,000円	61.7%	-23,000円
高橋	悠真	4,800,000円	2,512,750円	52.3%	-2,287,250円
伊藤	朝陽	4,200,000円	1,523,500円	36.3%	-2,676,500円
佐藤	大翔	60,000円	19,600円	32.7%	-40,400円
渡辺	葵	5,400,000円	1,638,300円	30.3%	-3,761,700円

案件詳細一覧

積み上げグラフ、集計表をクリックするとフェーズ、担当者で絞り込まれます

絞り込み解除

商談名	製品カテゴリ	金額	完了予定日付	フェーズ	部署	デビジョン	氏名
1. A社	MotionBoard 製品	15000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第1営業部	中村 陽一
2. B社	MotionBoard 製品	120000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第1営業部	鈴木 蓮
3. C社	Dr.Sum 製品	130000	2023/01/01	確定	西日本営業部	第2営業部	山本 さくら
4. D社	Dr.Sum 製品	6000	2023/01/01	確定	西日本営業部	第2営業部	小林 太郎
5. E社	Dr.Sum 製品	128000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
6. F社	MotionBoard 製品	18000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第1営業部	鈴木 蓮
7. F社	Dr.Sum 製品	128000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
8. F社	MotionBoard 製品	15000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第1営業部	中村 陽一
9. F社	MotionBoard 製品	15000	2023/01/01	確定	東日本営業部	第1営業部	中村 陽一
10. F社	Dr.Sum 製品	130000	2023/01/13	確定	西日本営業部	第2営業部	山本 さくら
11. G社	Dr.Sum 製品	12600	2023/01/13	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
12. H社	MotionBoard 製品	24000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第1営業部	鈴木 蓮
13. I社	Dr.Sum 製品	145000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	渡辺 葵
14. J社	Dr.Sum 製品	95500	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	渡辺 葵
15. K社	Dr.Sum 製品	145000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
16. L社	Dr.Sum 製品	50000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
17. J社	Dr.Sum 製品	90000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	伊藤 朝陽
18. M社	Dr.Sum 製品	29000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	渡辺 葵
19. N社	Dr.Sum 製品	180000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第2営業部	渡辺 葵
20. O社	MotionBoard 製品	30000	2023/01/15	確定	東日本営業部	第1営業部	鈴木 蓮

box

ファイルおよびフォルダを検索

請求書

invoiceAgentデス...
更新日: 2024年5月28日(火)、更新者...

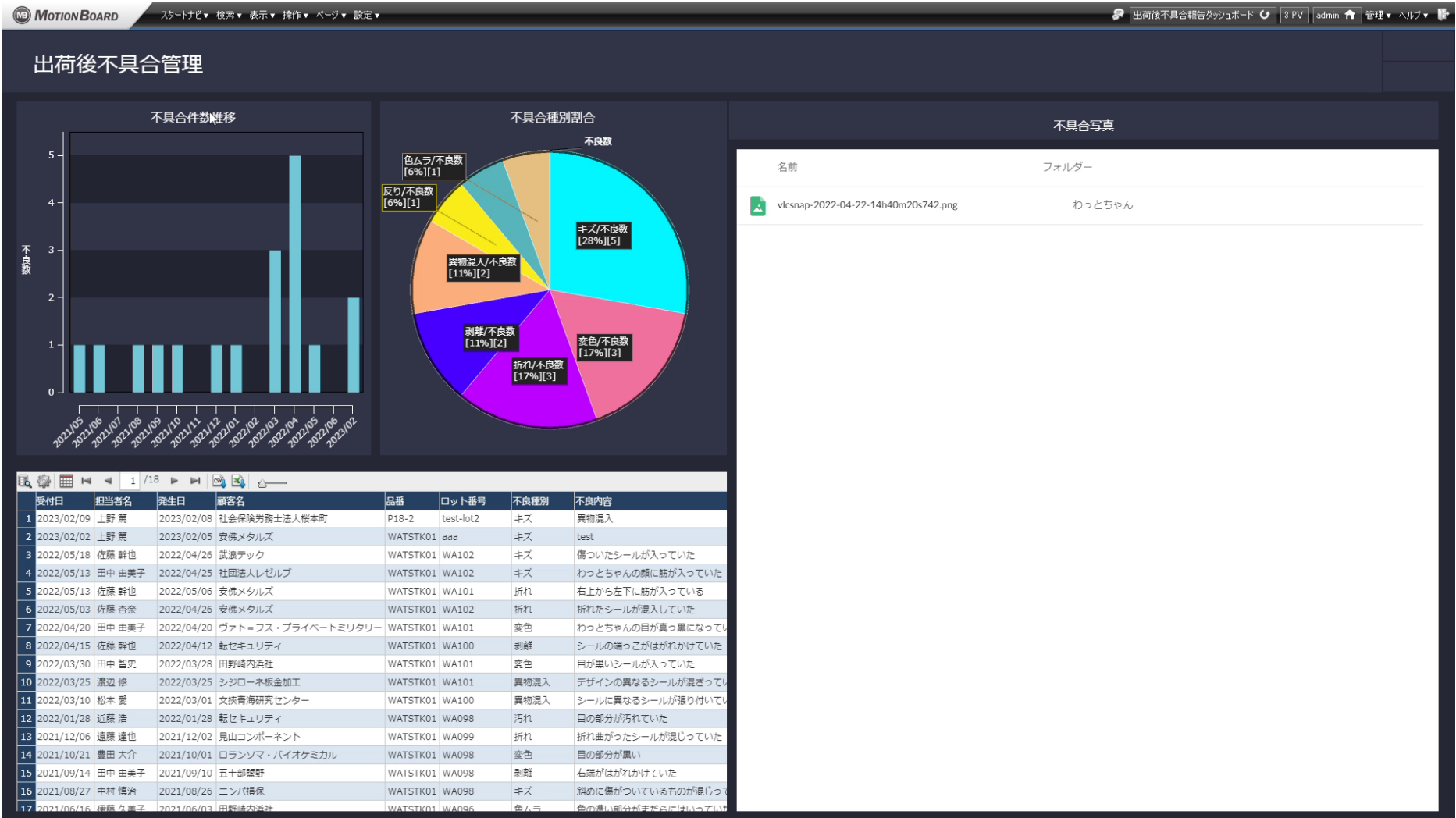
invoiceAgentデス...
更新日: 2024年5月28日(火)、更新者...

invoiceAgentデス...
更新日: 2024年5月28日(火)、更新者...

Copyright © 2025 WingArc1st Inc. All Rights Reserved.

page No. 9

MotionBoardのクリックするチャートによって、
Box内のコンテンツを要因や日付など異なるメタデータによって絞り込み検索



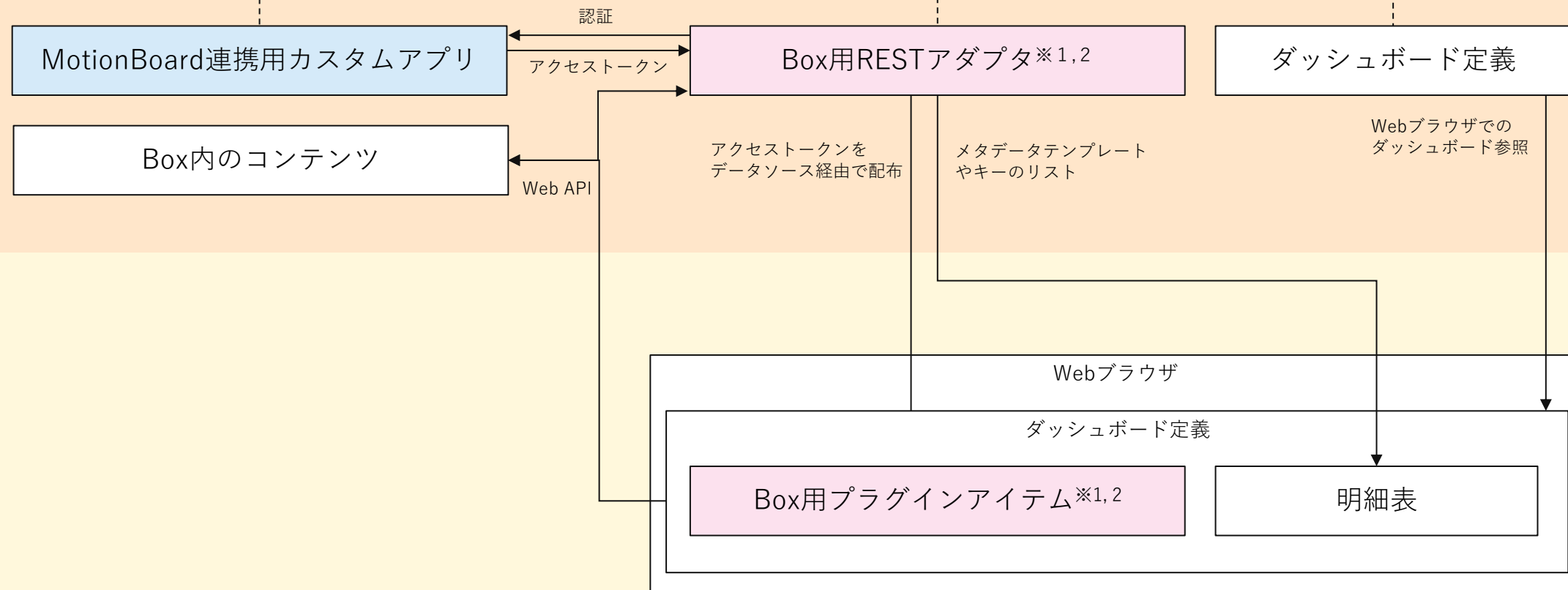
セットアップ手順

02



サーバ
サイド

クライアント
サイド



1. Box：カスタムアプリ作成
2. MotionBoard：RESTアダプタ設定
3. MotionBoard：プラグインアイテム登録
4. MotionBoard：システム変数定義
5. MotionBoard：デモダッシュボードインポート

1. Box：カスタムアプリ作成 (Box AIの事前設定)

MotionBoard - Box連携でBox AIを利用するためには、Box AI for UI Elementsを利用可能なBox Editionの契約が必要です。

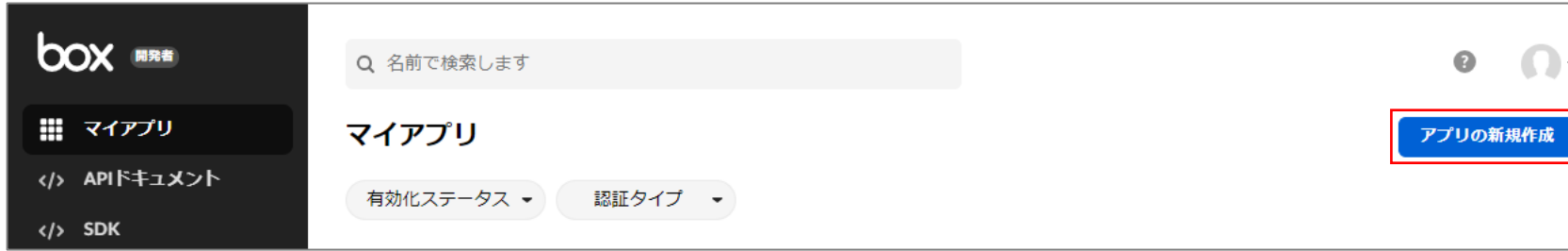
Box AIを利用しない、もしくはBox AI for UI Elementsを利用できないお客様につきましては本ページの設定は不要ですので、次ページから作業を始めてください。

- Boxに管理者としてログインし「[管理コンソール](#)」へ移動
- 「Enterprise設定」→「Box AI」の「ユーザー権限」セクションで、Box AI for APIの権限構成を「すべてのユーザーに対して有効にする」に設定して保存

The screenshot displays the Box Admin Console interface. In the left sidebar, the 'Enterprise設定' (Enterprise Settings) menu item is highlighted. The main content area shows the 'Box AI' settings page. The 'ユーザー権限' (User Permissions) section lists four settings, all currently set to '無効にする' (Disabled). The 'Box AI for API' setting is highlighted with a red box. A modal dialog titled 'Box AI for APIの権限の構成' (Configure Box AI for API Permissions) is open, showing the option 'すべてのユーザーに対して有効にする' (Enable for all users) selected with a radio button. The '保存' (Save) button is highlighted with a red box.

1. Box：カスタムアプリ作成 (1/2)

- [Boxの開発者コンソール](#)へ移動
- 「マイアプリ」→「アプリの新規作成」を押下



- 「カスタムアプリ」を作成
 - アプリ名：MotionBoard
 - 目的：統合
 - カテゴリ：仕事効率化
 - 統合する外部システム：MotionBoard
 - 認証方法：サーバ認証(クライアント資格情報許可)
 - アプリのアクセスレベル：アプリ+エンタープライズアクセス



- アプリが作成されたら「構成」タブにて下記を設定し、「変更を保存」ボタンを押下
 - 「クライアントシークレットを取得」を押下し、「クライアントID」「クライアントシークレット」をメモ帳等に保存
 - アプリケーションスコープ：「Boxに格納されているすべてのファイルとフォルダへの書き込み」にチェック
 - (Box AIを利用する場合) アプリケーションスコープ：「AIを管理する」にチェック
 - 注意：Box AI for UI Elementsを利用可能なBox Editionの契約が必要です。
 - 注意：Boxの管理コンソールで事前にBox AIを有効化しておく必要があります。詳細は「1. Box：カスタムアプリ作成 (Box AIの事前設定)」を参照してください。
 - 高度な機能：「ユーザーアクセストークンを生成する」にチェック
 - CORSドメイン：使用するMotionBoardのURLを追加 (例：「<http://localhost:8787>」「<https://cloud.motionboard.jp>」)
 - 注意：URLの末尾にはスラッシュ(/)をつけないでください。
- 「一般設定」タブのアプリ情報の「Enterprise ID」をメモ帳等に保存
- 「承認」タブの「確認して送信」ボタンを押下

1. Box：カスタムアプリ作成 (2/2)

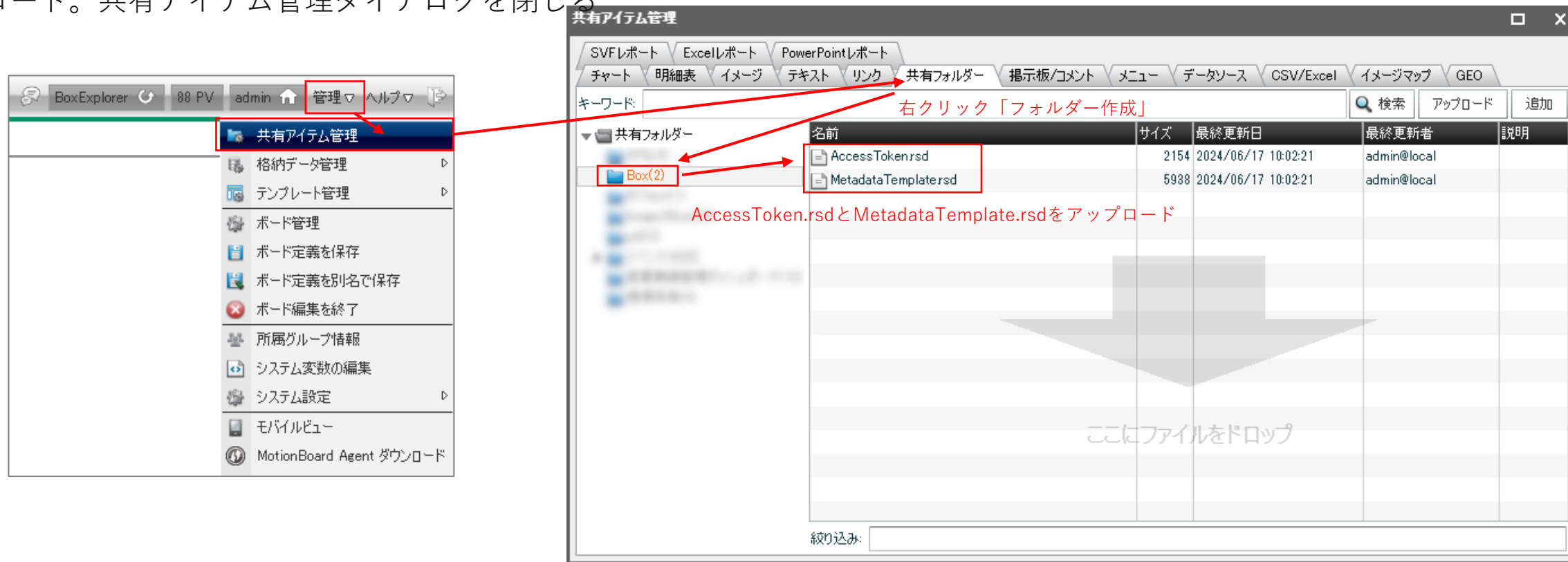
- Boxに管理者としてログインし「[管理コンソール](#)」へ移動
- 「アプリ」→「カスタムアプリマネージャ」で前頁で申請したアプリ「MotionBoard」を承認

The screenshot shows the Box Admin Console interface. On the left is a dark sidebar with the 'box' logo and a '管理者' (Admin) badge. The sidebar menu includes: インサイト, ユーザーとグループ, コンテンツ, レポート, Governance, Relay, Platform, **アプリ** (highlighted with a red box), アカウントと請求, and Enterprise設定. The main content area has a search bar and navigation tabs: 'Boxアプリと統合' and 'カスタムアプリマネージャ' (highlighted with a red box). Below the tabs is the 'カスタムアプリマネージャ' heading and a descriptive paragraph. There are buttons for 'アプリの設定' and 'アプリの追加'. Below this is a filter section with 'サーバー認証アプリ' and 'ユーザー認証アプリ'. A '任意の承認' dropdown is present. The main table lists apps with columns: 名前, 前回のアクティビティ, 開発者のメールアドレス, 承認ステータス, and 有効化ステータス. The first row is for 'MotionBoard' (e0y32na7srwimja...), showing '承認を保留中' and '無効'. A red arrow points to the three-dot menu icon next to it, which has opened a dropdown with options: 'アプリを承認' (highlighted with a red box), 'アプリを拒否', and 'アプリの詳細を表示'. The second and third rows show 'MotionBoard JSPlugin' and 'MotionBoard_クライ' both with '承認済み' status.

名前	前回のアクティビティ	開発者のメールアドレス	承認ステータス	有効化ステータス
MotionBoard e0y32na7srwimja...	2024年6月2日	box.demo.wingarc@gmail.com	承認を保留中	無効
MotionBoard JSPlugin	2024年5月9日	box.demo.wingarc@gmail.com	承認済み	
MotionBoard_クライ	2024年4月17日	abe.s@wingarc.com	承認済み	

2. MotionBoard : RESTアダプタ設定 (1/2)

- MotionBoardにRESTアダプタがインストールされていない場合は、下記サイトからRESTをダウンロードしインストール
 - https://cs.wingarc.com/ja/system_requirement/000023622
注意：アダプタのダウンロードには、Customer Successサイトへのログインが必要です。
- MotionBoardへログイン
- 任意のダッシュボードを開き編集モードへ入り、「管理」→「共有アイテム管理」→「共有フォルダ」を選択、共有フォルダのルートに「Box」というフォルダを作成し、本書同梱の「AccessToken.rsd」「MetadataTemplate.rsd」をアップロード。共有アイテム管理ダイアログを閉じる

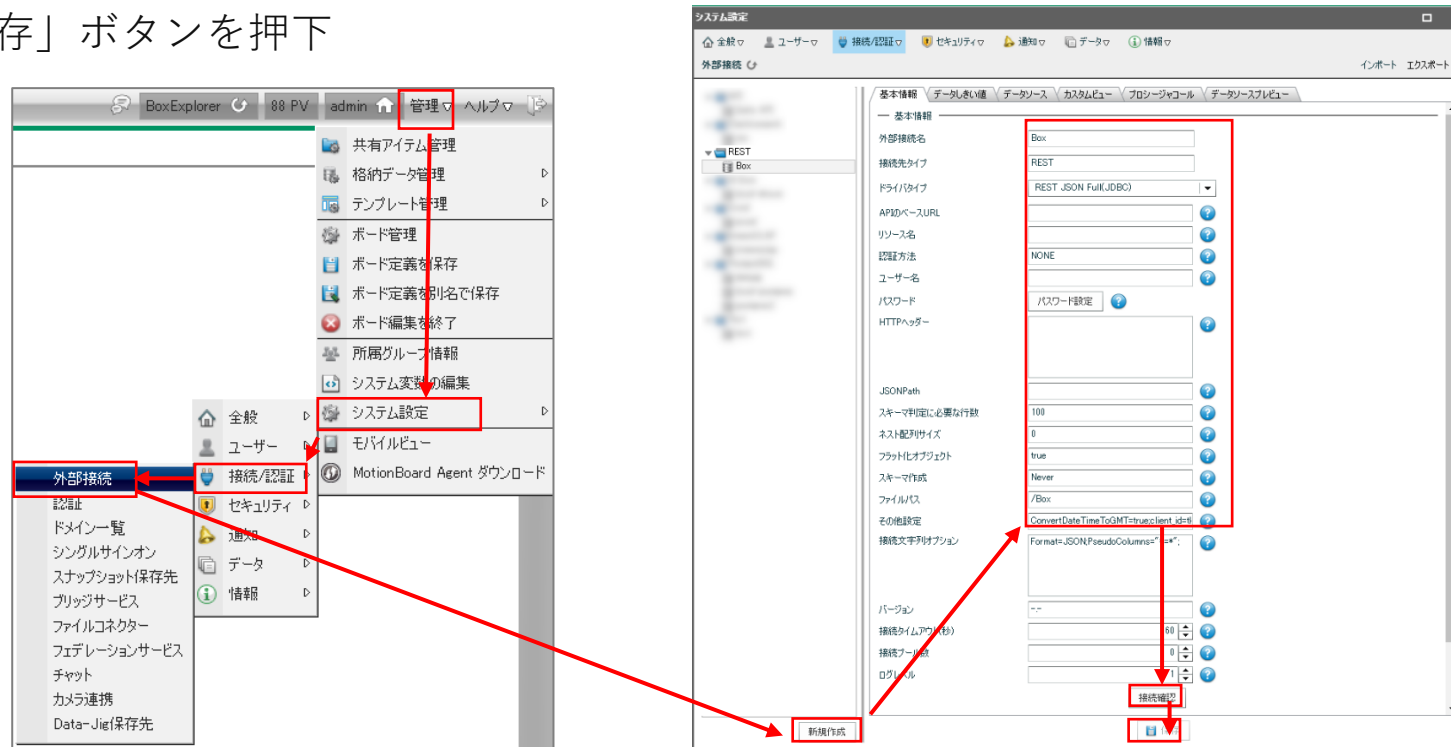


2. MotionBoard : RESTアダプタ設定 (2/2)

- 「管理」→「システム設定」→「接続/認証」→「外部接続先」で、「新規作成」ボタンを押下し、下記外部接続先を作成
 - 外部接続先名 : Box
 - 接続先タイプ : REST
 - ドライバタイプ : REST JSON Full(JDBC)
 - 認証方法 : NONE
 - ファイルパス : /Box
 - その他設定 : 下記を設定<クライアントID><クライアントシークレット><Enterprise ID>は、手順1 でコピペした値を設定すること。

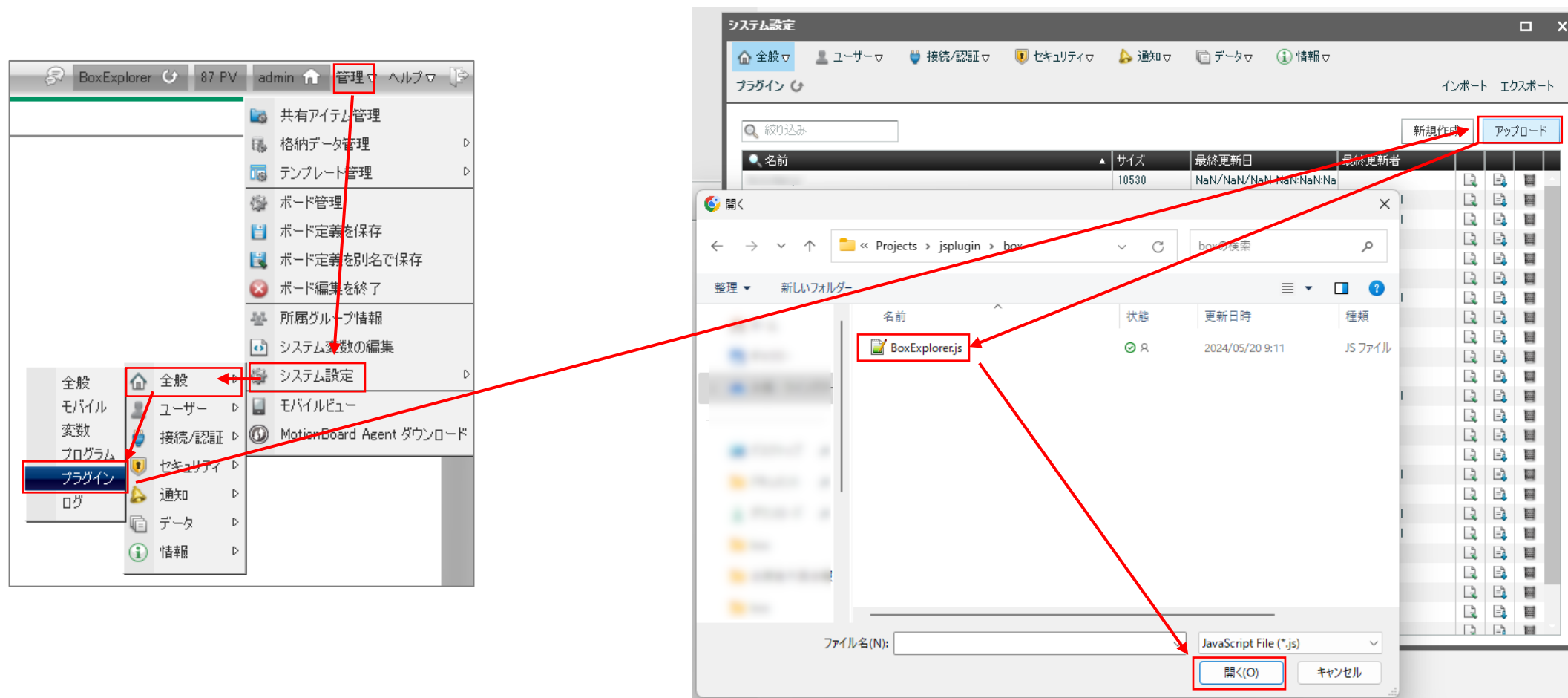
ConvertDateTimeToGMT=true;client_id=<クライアントID>;client_secret=<クライアントシークレット>;grant_type=client_credentials;box_subject_type=enterprise;box_subject_id=<Enterprise ID>;

- 「接続確認」ボタン→「保存」ボタンを押下



3. MotionBoard：プラグインアイテム登録

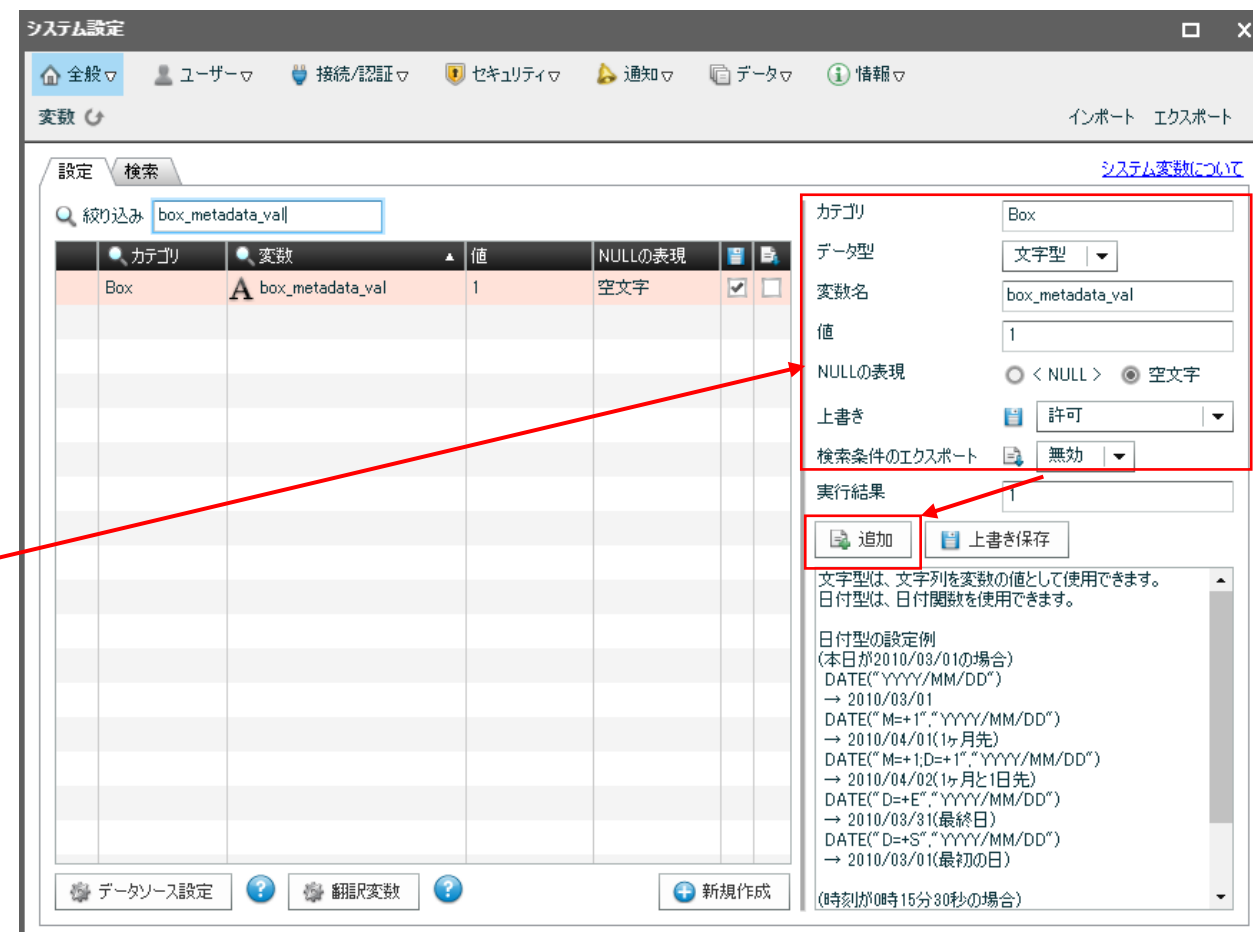
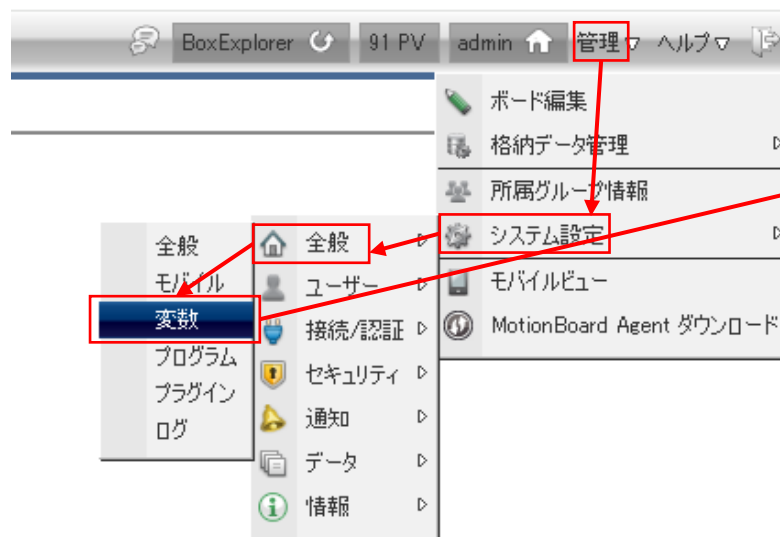
- MotionBoardの「管理」→「システム設定」→「全般」→「プラグイン」を選択
- 「アップロード」を押下し、本書に同梱の「BoxExplorer.js」をアップロード



4. MotionBoard：システム変数定義

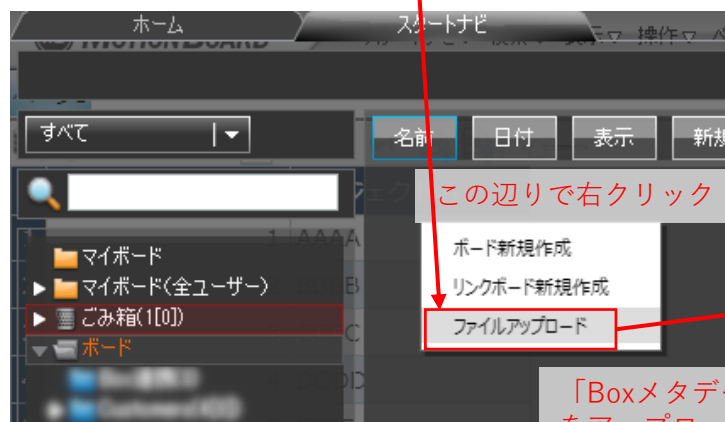
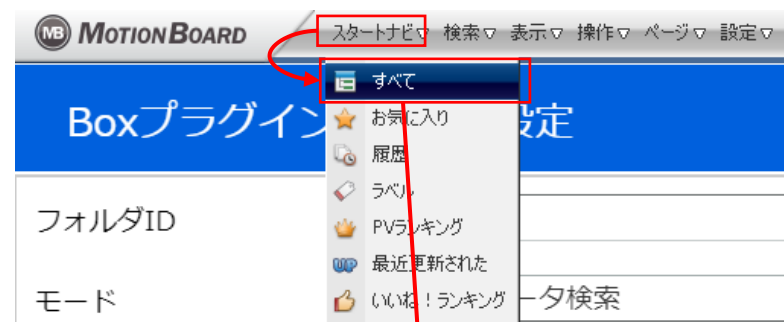
- MotionBoardの「管理」→「システム設定」→「全般」→「変数」を選択
- 下記の変数を設定し「追加」ボタンを押下
 - カテゴリ：Box
 - データ型：文字型
 - 変数名：box_metadata_val
 - NULLの表現：空文字

※ box_metadata_valはBoxプラグインアイテムにメタデータの検索値を渡すための変数です。
プラグインの設定で変更可能です(後述)

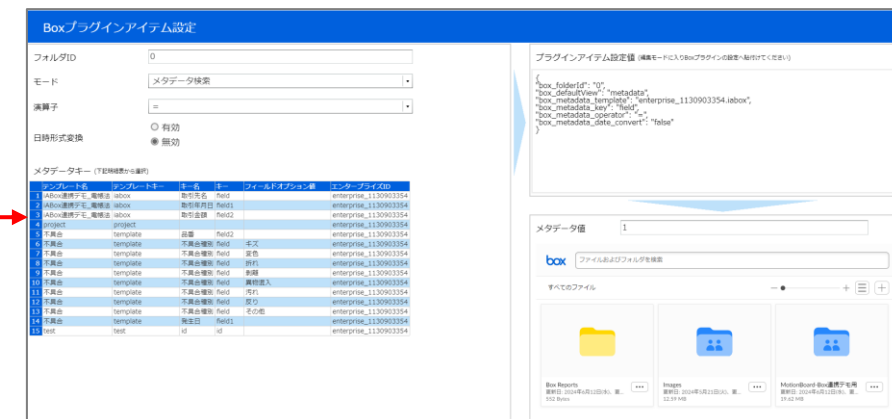


5. MotionBoard：デモダッシュボードインポート (1/2)

- メニュー上部の「スタートナビ」→「すべて」を選択
- アップロード先のフォルダで右クリックし、本書同梱の「Boxメタデータテンプレート設定.mbdef」をアップロード
- 下図の様なBoxプラグインアイテム設定用のダッシュボードが表示されればセットアップは正常に完了しています。
左下の明細表や右下のBoxプラグインアイテムが表示されない場合は前頁までのセットアップ手順を再度確認ください。
- 本連携でアクセス可能なBoxのコンテンツは、手順1で作成したアプリのサービスアカウントがアクセス権をもつコンテンツです。アクセス可能なコンテンツを追加するには、Box側のUIにてサービスアカウントに対象のコンテンツのアクセス権付与してください。



Boxプラグインアイテム設定用ダッシュボード



5. MotionBoard：デモダッシュボードインポート (2/2)

- 本ダッシュボードは、ボード左側の設定を行うと、右上にBoxプラグインアイテムの設定用JSONが表示されます
- ボード編集画面に遷移し、Boxプラグインアイテムの設定にこのJSONを張り付けるとプラグインアイテムの設定値の動作確認が行えます
- 詳細は本ページの動画を参照ください

Boxプラグインアイテム設定

フォルダID

モード

メタデータ検索

演算子

=

日時形式変換

☐ 有効

☒ 無効

メタデータキー (下記明細表から選択)

テンプレート名	テンプレートキー	キー名	キー	フィールドオプション値	エンタープライズID
1 IABox連携デモ_電帳法	iabox	取引先名	field		enterprise_1130903354
2 IABox連携デモ_電帳法	iabox	取引年月日	field1		enterprise_1130903354
3 IABox連携デモ_電帳法	iabox	取引金額	field2		enterprise_1130903354
4 project	project				enterprise_1130903354
5 不具合	template	品番	field2		enterprise_1130903354
6 不具合	template	不具合種別	field	キズ	enterprise_1130903354
7 不具合	template	不具合種別	field	変色	enterprise_1130903354
8 不具合	template	不具合種別	field	折れ	enterprise_1130903354
9 不具合	template	不具合種別	field	剥離	enterprise_1130903354
10 不具合	template	不具合種別	field	異物混入	enterprise_1130903354
11 不具合	template	不具合種別	field	汚れ	enterprise_1130903354
12 不具合	template	不具合種別	field	反り	enterprise_1130903354
13 不具合	template	不具合種別	field	その他	enterprise_1130903354
14 不具合	template	発生日	field1		enterprise_1130903354
15 test	test	id	id		enterprise_1130903354

プラグインアイテム設定値 (編集モードに入りBoxプラグインの設定へ貼付けてください)

```
{
  "box_folderId": "0",
  "box_defaultView": "metadata",
  "box_metadata_template": "enterprise_1130903354.iabox",
  "box_metadata_key": "field",
  "box_metadata_operator": "=",
  "box_metadata_date_convert": "false"
}
```

メタデータ値

box

ファイルおよびフォルダを検索

すべてのファイル

+

名前	変更日
Box Reports	2024年6月12日(水)、更新者: admin
Images	2024年5月21日(火)、更新者: admin
MotionBoard-Box連携デモ用	2024年6月12日(水)、更新者: admin
My Canvases	2024年5月10日(金)、更新者: admin
test	2024年5月10日(金)、更新者: ウィングアー...

その他 技術情報

03

- Box/REST/AccessToken：BoxプラグインアイテムがBoxのAPIをコールするためのアクセストークン情報

カラム名	データ型	説明
access_token	文字列	BoxのAPIをコールする際に必要となるAccess Token。Box連携アプリとの認証が成功すると取得できる
refresh_token	文字列	未使用。BoxのAPIをコールする際のRefresh Token
expires_in	数値	未使用。Access Tokenの有効期限(単位：秒)

- Box/REST/MetadataTemplate：メタデータ検索を行うために必要となるテンプレートやキーの情報

カラム名	データ型	説明
copyInstanceOnItemCopy	文字列	ファイルまたはフォルダのコピー時にメタデータを含めるかどうか (true, false)
description	文字列	メタデータテンプレートの説明
displayName	文字列	メタデータテンプレートの表示名
entries_id	整数	メタデータテンプレートの番号
fields_displayName	文字列	メタデータキーの表示名
fields_hidden	文字列	このフィールドをUI上でユーザーに対して非表示にし、代わりにAPIを介してのみ設定できるようにするか (true, false)
fields_id	文字列	メタデータのUUID
fields_type	文字列	メタデータのデータ型
fields_id	文字列	メタデータの番号
hidden	文字列	このテンプレートをBoxウェブアプリのUIに表示するか、APIを介した使用のみを目的とするか (true, false)
id	文字列	メタデータテンプレートのUUID
key	文字列	メタデータのキー名。※重要：メタデータクエリで使用
options_id	文字列	メタデータの検索値の候補のUUID
options_key	文字列	メタデータの検索値の候補名
options_id	整数	メタデータの検索値の候補の番号
scope	文字列	エンタープライズID。※重要：メタデータクエリで使用
templateKey	文字列	メタデータテンプレートのキー。※重要：メタデータクエリで使用
type	文字列	固定値(metadata_template)

Boxプラグインアイテムをダッシュボードへ配置 (1/2)

- プラグインを配置する前に、必ず「ボード管理」→「ボード設定」→「プラグインアイテム設定」にて「プラグインアイテムの上に何かが被さった場合はHTML要素を非表示にする」に設定してください
 - 具体的な設定方法はMotionBoardのマニュアルの「[プラグインアイテム設定画面](#)」を参照
 - この設定がされなていないとMotionBoardのメニューがBoxの画面の背面に表示されるので注意
- ダッシュボードを編集モードにし、画面下部のアイコンを押し、下記設定のプラグインをダッシュボードへ配置します
 - データソースの新規作成を行い前頁のRESTアダプタの「Box/REST/AccessToken」をデータソースとして選択
 - 利用データタイプ：明細データ
 - 使用するプラグイン：BoxExplorer.js

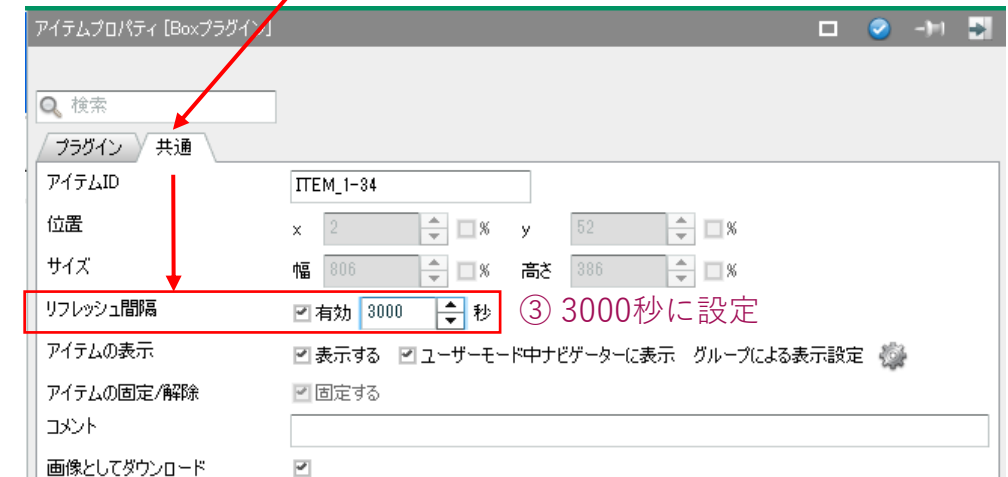
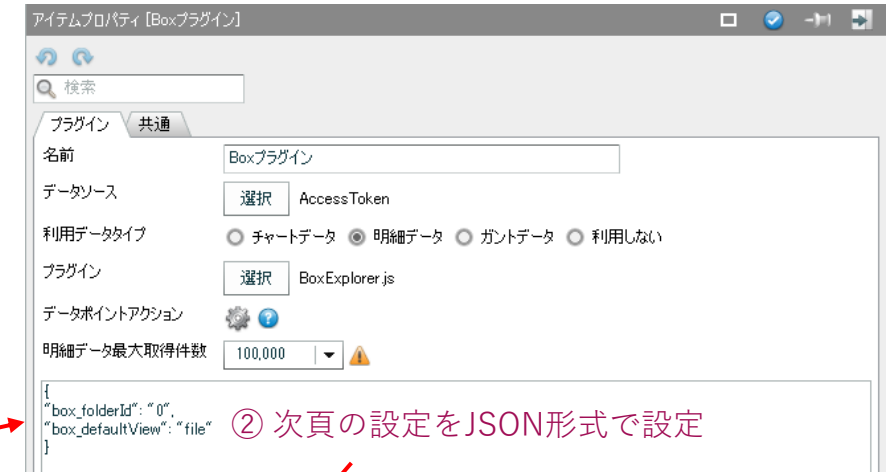
The left screenshot shows the 'プラグインアイテム新規作成' (Plugin Item New Creation) dialog. It has two tabs: '基本設定' (Basic Settings) and '詳細設定' (Detailed Settings). In the '基本設定' tab, the '名前' (Name) field is set to 'Boxプラグインアイテム'. The '使用するデータソース' (Data Source to Use) section shows 'AccessToken' selected. The '利用データタイプ' (Data Type to Use) section has '明細データ' (Detailed Data) selected. The '使用するプラグイン' (Plugin to Use) section shows 'BoxExplorer.js' selected. The '新規作成' (New Creation) button is circled with a red 1. The 'OK' button is circled with a red 5.

The right screenshot shows the 'データソースエディタ' (Data Source Editor) window. The 'データソース名' (Data Source Name) is 'AccessToken'. The 'データソース' (Data Source) is 'Box/REST/AccessToken'. The '項目一覧' (Item List) section shows a list of items: 'access_token', 'refresh_token', and 'expires_in'. The '明細表' (Detailed Table) section shows a table with columns 'access_token', 'refresh_token', and 'expires_in'. The 'OK' button is circled with a red 2.

Red arrows indicate the flow of the process: from the '新規作成' button in the left dialog to the 'データソースエディタ' window, and from the '明細データ' selection in the left dialog to the '明細表' section in the right window.

Boxプラグインアイテムをダッシュボードへ配置 (2/2)

- Boxプラグインアイテムの配置ができたなら、プロパティ設定で：
 - 次頁記載のプラグイン設定 (②参照)
 - アイテムのリフレッシュ感覚を3000秒に設定 (③参照)



Boxプラグインアイテム設定項目

プラグインアイテムの[アイテムプロパティ](#)で、プラグインアイテムの各種設定が可能です

設定項目	データ型	初期値	説明
margin_top	整数	10	プラグインアイテム上部の余白(単位：ピクセル)
margin_bottom	整数	30	プラグインアイテム下部の余白(単位：ピクセル)
margin_left	整数	10	プラグインアイテム左部の余白(単位：ピクセル)
margin_right	整数	10	プラグインアイテム右部の余白(単位：ピクセル)
box_folderId	文字列	“0”	表示対象のBoxのフォルダID。0はルートフォルダ。 Box上で対象フォルダへ移動し、URL末尾の数字がフォルダIDです。 (例：“https://app.box.com/folder/9876543210”の“9876543210”がフォルダID)
box_defaultView	文字列	“file”	表示モード。以下の3つの文字列から選択。 <ul style="list-style-type: none">“file”：通常のコンテンツエクスプローラとして使用する際に指定“metadata”：メタデータ検索を使用する際に指定“recents”：最近参照したファイルを表示する際に指定
box_ai_content_answers	文字列	“false”	Box AIを利用する場合は“true”を、利用しない場合は“false”を指定
box_metadata_template	文字列		メタデータ検索する際のBox上のメタデータテンプレート。形式は“enterprise_XXXXXX.KEY”で指定し、XXXXXXはboxのエンタープライズID、KEYはメタデータのテンプレート名。メタデータテンプレートについては、 こちらのBoxのマニュアル を参照。
box_metadata_key	文字列		シンプルモードのメタデータ検索でのメタデータキー名
box_metadata_operator	文字列	“=”	シンプルモードのメタデータ検索でのキーとバリューの条件
box_metadata_value_variable	文字列	“box_metadata_val”	シンプルモードのメタデータ検索でのバリューが入ったMotionBoardの変数名
box_metadata_date_convert	文字列	“false”	シンプルモードのメタデータ検索で、バリューがMotionBoardの日付型だった場合にBoxの日付型に変換をする場合は“true”を、しない場合は“false”を指定
box_metadata_full_query_variable	文字列		アドバンスドモードのメタデータ検索での“query”フィールドに指定する値が入っているMotionBoardの変数名
box_metadata_full_query_param_variable	文字列		アドバンスドモードのメタデータ検索での“query_params”フィールドに指定する値が入っているMotionBoardの変数名

詳細は、次頁以降を参照のこと

設定値例：メタデータテンプレート“test”で「id = <MotionBoardの変数“box_metadata_val”の値>」の条件を満たすコンテンツを、ルートフォルダからメタデータ検索する場合。

```
{
  "box_folderId": 0,
  "box_defaultView": "metadata",
  "box_metadata_template": "enterprise_1234567890.test",
  "box_metadata_key": "id",
  "box_metadata_operator": "=",
  "box_metadata_value_variable": "box_metadata_val"
}
```

- 当プラグインアイテムには、メタデータ検索の指定のモードが2つあり、プラグインアイテムの設定により選択できます。
 - シンプルモード：1つのキーとバリューでメタデータ検索を行うモードで、簡単な設定でメタデータ検索を実現可能
 - **[検索キー]** **[条件]** **[値]**（例：key >= 10 の場合、keyの値が10以上のコンテンツを検索されます）
 - 検索キー：プラグインアイテムの設定"box_metadata_key"で指定（↑の例の場合、"box_metadata_key": "key"）
 - 条件：プラグインアイテムの設定"box_metadata_operator"で指定（↑の例の場合、"box_metadata_operator": ">="）
 - 値：プラグインアイテムの設定"box_metadata_value_variable"で指定されたMotionBoardの変数に検索値を指定（↑の例の場合、"box_metadata_value_variable": "val"をプラグインアイテムに設定し、MotionBoardの変数"val"に10を設定する。実際には、この10はチャート等のデータポイントアクションでクリックした値が変数に格納されるようにする）
 - アドバンスドモード：複雑なメタデータ検索を行うことが可能なモード
 - [Boxのクエリ構文](#)の"query"と"query_param"をMotionBoardの変数で自由に指定が可能（例：query="field = :defect"、query_param={defect: "キズ"}）
 - query：プラグインアイテムの設定"box_metadata_full_query_variable"で指定されたMotionBoardの変数にqueryの内容を指定（↑の例の場合、"box_metadata_full_query_variable": "box_query"をプラグインアイテムに設定し、MotionBoardの変数"box_query"に"field = :defect"を設定する）
 - query_param：プラグインアイテムの設定"box_metadata_full_query_param_variable"で指定されたMotionBoardの変数にquery_paramの内容を指定（↑の例の場合、"box_metadata_full_query_param_variable": "box_query_param"をプラグインアイテムに設定し、MotionBoardの変数"box_query_param"に"{defect: \"キズ\"}"を設定する。実際には、チャート等のデータポイントアクションからクリックした値を変数に格納し、その変数をボタンアイテムの計算アクション等で加工し、box_query_paramに値を格納するように実装する）
- シンプルモードとアドバンスドモードの切り替えは、プラグインアイテムの設定で"box_metadata_full_query_variable"と"box_metadata_full_query_param_variable"が両方設定されている場合はアドバンスドモードとなり、それ以外の場合はシンプルモードでメタデータ検索が行われます
- 実際に検索を実行するには上記の設定や変数に値を格納したうえで、プラグインアイテムのアイテムリロードをボタンアクションから実行する必要があります

- MotionBoard
 - サーバ環境
 - オンプレミス版：Version 6.4.0100以降
 - クラウド版：MotionBoard Cloud(Professional/IoT Edition),
MotionBoard Cloud for Salesforce(Professional/IoT Edition)
 - プラグインアイテムのインストールは、個別対応が必要なためウイングアーク1stの担当営業までお問い合わせください
 - クライアント端末：インターネット接続が可能なMotionBoard対応Webブラウザ
- Box
 - Business：box_defaultView=“file”, “recents”のみ（メタデータ検索は非対応）
 - Business Plus, Enterprise： box_defaultView=“file”, “recents”, “metadata”全てに対応

- 著作権・ライセンス：本ソフトウェア式(プラグインアイテム、RESTアダプタ用RSDファイル、MotionBoardのボード定義、本書)の著作権は、ウイングアーク1st株式会社に帰属し、下記のMITライセンスのもと提供されます。

Copyright 2024 WingArc1st Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

ただし、プラグインアイテム内から参照されるBox UI Elements (<https://developer.box.com/guides/embed/ui-elements/>)の著作権はBox, Inc. に帰属し、本書同梱の「Box_License/LICENSE.txt」「Box_License/THIRD_PARTY_LICENSES.txt」で示されるライセンスのもと提供されます。

- プライバシーポリシー：本ソフトウェアの仕様に関しては、ウイングアーク1st株式会社のプライバシーポリシーに同意の上ご利用ください。
https://corp.wingarc.com/privacy_policy/index.html
また、本ソフトウェアが連携するBoxのサービスに関しては、本書同梱の「Box_License/LICENSE.txt」に含まれるプライバシーポリシーを参照し同意の上ご利用ください。

免責事項

本資料に含まれる文字、数値、画像、データその他の情報に関して、正確な情報を記載するように努めておりますが、時間の経過により情報が古くなること、技術の進歩及び社会環境の変化等により、必ずしも適切な記載とならない場合があります、本資料内容の正確性および完全性は保証していません。

従って、本資料に基づき被ったいかなる損害についても、弊社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。また、本資料の内容は、予告なく変更または廃止する場合がございます。

その他、本資料において、適宜他の情報（URL等のリンクを含みますがこれらに限られません）を参照する場合がございます。この場合につきましても、弊社が管理するものではなく、参照先の真偽等を含め弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

なお、本資料に記載された内容の権利（著作権や肖像権等を含みますがこれらに限られません）は、各権利保有者に帰属します。許諾なき無断転載や販売等の行為は固く禁じております。

The Data Empowerment Company

データに価値を、
企業にイノベーションを。

私たちは「データ」が、これからの新しい資源として社会から求められるようになると考えています。
その期待にこたえられる企業とし、企業理念に The Data Empowerment Company を掲げています。